

よしかわだより

令和2年12月22日 (2020-09)

発行者: 吉川まちづくり自治協議会
☎082-429-1879 (吉川地域センター内)
yoshikawa.jitikyo@outlook.jp



展望をもって、地域の活性化に取り組むことを確認

12月15日、第5回理事会を開催

第5回理事会を12月5日開催しました。理事会には、理事17名、監事1名が出席しました。議事は第4回理事



【第5回理事会の様様】

会以降の事業の報告と協議案件を審議しました。
①吉川工業団地西側地区開発に係る動きのうち、同地域内のため池(吉川村共有地)吉川共有地)の取扱いを審議しました。
この件に関しては、市産業振興課から「共有地(ため池)整理の流れ」の説明を受け、自治協として必要書類を作成していくこととしました。



【取付道路】

②土地改良区から依頼のあった3筆337㎡の不動産について、吉川自治協として受領することとしました。
活性化の具体策 部会検討も開始
③マイクロン社増設による隣接地開発を機

として地域活性化・貢献策を広く検討するため開催した部会の模様を報告しました。
部会責任者会議(10月9日:8名)、まちづくり部会・青少年育成部会合同部会(11月1日:23名)、いきが部会(11月7日:13名)、今後更に参加組織での共有を図ることとしました。

話し合いの内容は、地元と市、マイクロン社からのメンバーによる少・小学校統合計画問題・高齢化率進捗への対応・吉川工業団地稼働に関わる諸問題等山積しています。これらの問題を考える為、今後も吉川活性化プロジェクトチームで検討してまいります。

また、平成29年度以降で吉川に住んでおられる皆さんに、住んでの感想をお聞きするアンケート調査を実施することとしました。
④吉川小学校に関する取り組みとして、コミュニティスクール導入への準備等について報告し了承を頂きました。

吉川工業団地西側区域内地権者会第4回役員会を12月13日開催しました。この回は、役員・説明員に加え、個人地権者の方などにも参加して頂きました。
最初にマイクロンメモリジヤパン社から、①買取価格の標準値提示、②これをベースとして今後交渉に着手したい旨の告知が

は子供の成長を地元と学校が一緒になって紡いでいこうとする取り組みを行ってまいります。
⑤公設避難所開設・運営についての地元運用ルールがなかったことから「公設避難所開設・運営及び協力金に関する取決め」を承認しました。
⑥長寿の森のトイレ改修工事を承認しました。

工業団地西側区域開発、今後の対応を企業側が告知

吉川工業団地西側区域内地権者会第4回役員会を12月13日開催しました。この回は、役員・説明員に加え、個人地権者の方などにも参加して頂きました。
最初にマイクロンメモリジヤパン社から、①買取価格の標準値提示、②これをベースとして今後交渉に着手したい旨の告知が



令和3年 新年のご挨拶を申し上げます。吉川地域の皆様には、平素より吉川まちづくり自治協議会の活動にご協力頂きありがとうございます。

昨年、吉川地域の防災マップ作成につきましては、皆様のご意見を頂き集約できましたので3月までにはお配りする予定です。

新年のご挨拶

吉川まちづくり自治協議会

会長 村主 武彦



住民が一体となって『住みたいまち・住んでよかったまち』を創っていきたくと考えています。

最後に、地権者会として、①提示を受け、この取扱いを含め今後の進め方についてとりまとめを行う②地権者会が済むまでは交渉等を開始しないことを伝え、了解を得て地権者会を終わりました。

況になっていきます。

は、皆様のご意見を頂き集約できましたので3月までにはお配りする予定です。



新年にあたり皆様のご健康・ご多幸をお祈り申し上げます。



【第4回地権者会の様様】

最後に、地権者会として、①提示を受け、この取扱いを含め今後の進め方についてとりまとめを行う②地権者会が済むまでは交渉等を開始しないことを伝え、了解を得て地権者会を終わりました。

槌山城築城の背景と役割を学ぶ

吉川史跡保存会を開催

第4回吉川史跡保存会を12月11日、15名で開催しました。

第3講となった今回は、槌山城の歴史について学びました。講師に、市文化課の吉野健志さんを迎えて進めました。

最初に槌山城が存在した中世の城はどのようだったか、西条エリアの大内氏支配の実態などを背景に、槌山城の存在が文献に初めて登場するのは、1543年であること、鏡山城落城後、杣(曾場が)城へ、その後槌山城が築かれたことを学びました。



【吉川史跡保存会の模様】

訪問者もあり、市条あたりに市や宿泊所などがあったと想像できること等も話題となりました。

槌山城の戦いは、1551年にあり、毛利方が勝利したこと、戦いの模様を吉川元春文書等からうかがうことができます。

その後槌山城は、小早川隆景に与えられましたが、毛利本家とする

地域に小学校は必要

これからの子育て環境で意見交換

育成会、PTAの役員と自治協会会長・事務局との意見交換の場を11月29日に開催しました。この意見交換会は、吉川小学校をめぐる動きと課題について情報交換することを目的に、

中での地域づくり、
②特認校吉川小学校の特色づくり、
③コミュニティスクール先行導入の事例
④保護者と学校とのかわり方などをテーマに話し合いました。



①統合計画は依然と存在するが、複式が生まれにくい限り統合とならない

平成27年度以降、総会の都度の確認事項「地域に小学校は必要」を目指して、子供たち、学校・保護者地域が知恵を出し合い、今後とも連携していくこととしました。

災害に備える地域の仕組み

避難行動要支援者避難支援プラン

避難行動要支援者避難支援プラン制度改定に関する市の説明会が11月27日市芸術文化ホールで開催されました。吉川自治協からは、事務局で参加しました。

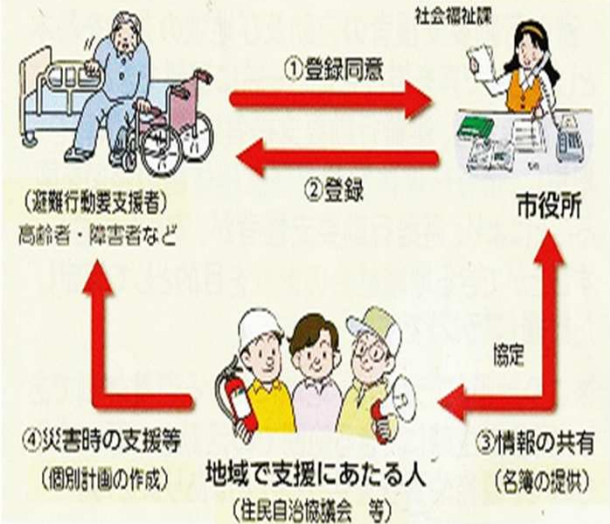
◎説明のあった変更点
75歳以上ひとり暮らし、要介護4以上等市の指定条件に該当する方が、災害時支援を必要とする場合は、市役所が問合せを行い登録者名簿が作成されます(これまでは民児委員もかかわっていました)自治協は、名簿による

要支援者別に支援者を決め、個別計画を要支援者家族と相談し作成します。

災害時は、支援者の安全を最優先したうえで、支援者は要支援者の支援にあたることとなります。

吉川まちづくり自治協議会としては、情報管理責任者、個別計画作成に関わる担当者を決め、要支援者家庭に対応することとします。なお個別計画作成は市からのリストを受領後、要支援者毎に守秘義務を確保しつつ相談させていただきます。

制度のしくみ



吉川まちづくり自治協議会…1月予定表

- 1月1日：初日の出登頂(中止)
- 1月1日：新春互礼会(中止)
- 1月上旬：とんど(自粛)
- 1月14日：吉川活性化PJ T会議(第16回)
- 1月15日：第5回吉川史跡保存会
- 1月23日・30日：防災リーダ講座(市)
- 1月30日：第6回理事会
- 2月7日：空缶空瓶回収

※(市)：市主催行事 開催日等が変更となる場合があります

元気輝きポイント認定団体

吉川げんき塾：1月スケジュール

毎週木曜日10時~11時30分

於：吉川地域センター

- 12月24日：DVD体操
- 1月7日：体操、脳トレ
- 1月14日：百歳体操他
- 1月21日：体操、脳トレ
- 1月28日：良い眠りのための受講

参加は、いつでもOKです
まずは見学参加しませんか

よしかわの1枚



右側から、槌山城址と鬼が城、碓石山、毛利方の攻略拠点となった山城群

ひがしひろしま市民活動情報サイトもご覧ください

<http://higashihiroshima.genki365.net/>

“よしかわだより”に関するお問い合わせは、吉川まちづくり自治協議会にご連絡下さい。